

令和6年度 施策評価シート

基本目標		「すみだ」らしさの息づくまちをつくる
政策	110	伝統文化を継承、発展させ、新たな文化・芸術を創造する
施策	111	郷土の歴史・文化を継承し、発展させる
施策の目標	すみだの歴史や文化に区民がふれることで、郷土に対する理解・愛着が深まり、さらに区民が将来にわたり本区の特色ある伝統文化を継承、発展させ、文化財が大切に保護されています。	

1 基本計画における成果指標の状況

指 標 名	「伝統文化が保護、継承されている」と思う区民の割合									
	基準年(H28)	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7
目標	71.6				77.0					80.0
実績	71.6				73.7					
指 標 名										
	基準年(H28)	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7
目標	24.1				39.0					50.0
実績	24.1				26.4					

2 目標と現状(実績)についての分析及び総事業費推移

指標の推移・施策の課題や問題点について記述	総事業費推移(千円)	
平成8年3月に東京都指定文化財の名勝に指定された旧安田庭園において、平成17年度に旧安田庭園整備保存管理計画を策定し、平成20年度まで喫緊な課題について短期整備が完了した。 平成27年度に旧安田庭園中期整備計画を策定し、令和2年度に見直しを行い、現在、文化財庭園としての価値を高める魅力ある庭園整備を継続して実施している。	R3	6,592
	R4	8,354
	R5	4,986

3 施策の評価及び判断理由

評価	理由
B	旧安田庭園中期整備計画に基づく整備により、文化財の価値を高めるとともに、庭園としての魅力向上が図られている。

4 今後の施策の運営方針

評価結果	施策の戦略的方向性
	(1) 優先的に資源投入を図る。
○	(2) 現状維持とする。
	(3) 現状維持だが、より効率的な運営を図る。
	(4) 資源投入の縮小を図る。
【上記の判断理由】	
学識経験者を交えた専門委員会で整備内容を議論しており、文化財としての価値向上に資する整備が実現できている。引き続き、中期整備計画に基づく計画的な整備を進める。	
【今後の具体的な方針】	
中期整備計画に基づく整備を実施するとともに、刀剣博物館などの周辺施設との連携を図り、庭園の保存管理と更なる活性化・魅力向上を図る。また、中期整備計画後の庭園の長期的整備や保存活用についても検討を行っていく。	

5 この施策に係る事務事業（重要度・貢献度順）

番号	事務事業名	歳 出 決算額 (千円)	人コスト (千円)	歳 出 総 額 (千円)	目的に対する指標	直近の評価内容
					年度目標値	評価結果
					年度実績値	評価対象年度
1	旧安田庭園再整備事業費	4,986	7,252	12,238	77	現状維持
					73.7	令和5年度
2						
3						
4						
5						
6						
7						
8						
9						
10						
11						
12						

施 策	策	111	郷土の歴史・文化を継承し、発展させる			部内優先順位	
事 業 名	旧安田庭園再整備事業費					1	
目 的	平成8年度に東京都から文化財(名勝)の指定を受けた旧安田庭園を再整備し、文化財庭園としての価値を高め、歴史・文化資源として守り継承するとともに、『すみだ』の魅力を国内・外に広く発信する。					主管課・係(担当)	
						公園課計画調整担当	
						03-5608-6291	
対 象 者	すみだの歴史や日本庭園に興味を持つ区民及び来街者 うるおいやすらぎを求めて公園を利用する区民及び来街者						
根 拠 法 令 関 連 計 画	都市公園法令、墨田区立公園条例・同施行規則、墨田区公園マスタープラン 旧安田庭園中期整備計画						
実 施 基 準	区独自基準	実施方法	直営	人員体制・委託先	常勤4		
事 業 内 容	旧安田庭園は、平成8年度に東京都の「名勝」に指定され、都内に僅かに残る潮入り回遊式庭園として両国地区の重要な観光拠点となっている。文化財庭園を継承し、庭園の保護とさらなる活用を図るため、平成17年度に「旧安田庭園整備保存管理計画」を策定し、平成20年度までに短期整備(外周堀の改修、潮入り再現装置の改修等)を完了した。 平成27年度には、社会動向の変化や周辺環境の変化など新たな課題に対応するため「旧安田庭園中期整備計画(平成28年3月)」を策定し、トイレの改築、園路のバリアフリー化、施設のライトアップなどを実施した。 令和2年度には整備計画の見直しを行い、令和3年度から令和7年度までの整備内容を定めた。 整備等には、都補助金「東京都文化財保存事業費」を活用し、実施している。						
経 過	開始年度	平成27年度			終了予定	令和7年度	
	計画の策定 [平成17年度] 旧安田庭園整備保存管理計画の策定 [平成27年度] 中期整備計画の策定 [令和2年度] 中期整備計画の見直し						
	過去3年間の再整備実績 [令和3年度] 改修工事(園路舗装、ポンプの改修、植栽整備) [令和4年度] 改修工事(園路舗装、竹柵改修、植栽整備) [令和5年度] 改修工事(植栽整備)						
議 会 質 問 の 状 況	[平成30年2月予特] ライトアップに伴う開園時間の延長について [平成31年3月] 西門閉鎖時間の多言語表記について [令和6年2月予特] ナイトタイムエコノミーの観点から開園時間の延長について						
そ の 他 特 記 事 項	特になし						

予算・決算額推移(単位:千円)		令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
予算現額(事業費)		30,200	9,500	7,258	8,608	5,208	5,220
A.決算額(令和6年度は見込み)		24,873	9,465	6,592	8,354	4,986	5,220
財 源	国						
	都	12,411	3,214	4,604	4,177	2,492	2,610
	その他						
一般財源		12,462	6,251	1,988	4,177	2,494	2,610
執行率(%)		82.4%	99.6%	90.8%	97.0%	95.7%	100.0%
B.人コスト		6,789	7,058	7,916	6,281	7,252	
総事業決算額(A+B)		31,662	16,523	14,508	14,635	12,238	
予算書P(令和6年度)		P220		執行実績報告書P(令和5年度)		P161	

予算・決算の内訳（単位：千円）								
令和4年度（決算）			令和5年度（決算）			令和6年度（予算）		
節	概要	金額	節	概要	金額	節	概要	金額
報償費	専門委員謝礼	104	報償費	専門委員謝礼	182	報償費	専門委員謝礼	220
工事請負費	改修工事	8,250	工事請負費	改修工事	4,804	工事請負費	改修工事	5,000

事業成果	手段に対する指標 (活動指標)	指 標	旧安田庭園中期整備基本計画に基づく整備項目数(累計)				単 位	項目
		最終目標値	目標年度		基準年(H28)	H29	H30	R 1
		16	R7	目標	2	9	12	13
				実績	2	9	12	13
			R2	R3	R4	R5	R6	R7
		目標	13	13	14	15	15	16
		実績	13	13	14	14		
	指標の選定理由及び目標値の理由							
	適正かつ円滑な保存管理を段階的に行い、令和7年度までに中期整備計画に基づく整備を終わらせることを目標とした。							
	目的に対する指標 (成果指標)	指 標	「伝統文化が保護・継承されている」と思う区民の割合				単 位	%
		最終目標値	目標年度		基準年(H28)	H29	H30	R 1
		80	R7	目標	71.6	—	—	—
				実績	71.6	—	—	—
			R2	R3	R4	R5	R6	R7
		目標	77	—	—	—	—	80
		実績	73.7	—	—	—		
	指標の選定理由及び目標値の理由							
	文化財庭園としての整備を行った結果が、歴史・文化の保護・継承を感じる区民の割合の増加に繋がる。							

評価結果	評価についての説明・今後の方向性等
現状維持	計画に基づき、庭園を改修することで、文化財庭園としての価値を高め、区内観光に資することができる。 中期整備計画に基づく整備を進め、文化財庭園としての価値を次世代に継承するため、管理手法及び利用促進について検討を行っていく。 中期整備計画後の庭園の長期的整備や保存活用についても検討を行っていく。

課題・問題点
旧安田庭園の魅力を、より多くの人々に知ってもらうため、観光課や他部署が行うイベントや刀剣博物館の企画展示等との連携を図る必要がある。